

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医務費

事業名 看護師等養成所教育環境整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療福祉連携推進課 管理調整係 電話番号：058-272-1111 (内線3233)

E-mail：c11230@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 37,463 千円 (前年度予算額： 11,358 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	11,358	0	0	0	0	0	0	10,200	1,158
要求額	37,463	0	0	0	0	0	0	33,600	3,863
決定額	37,463	0	0	0	0	0	0	33,600	3,863

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

2023 (令和5) 年11月の「水銀に関する水俣条約 第5回締結国会議」において、一般照明用の蛍光灯の製造・輸出入を2027 (令和9) 年までに段階的に廃止することが決定された。国内では蛍光灯の主要メーカー2社が2027 (令和9) 年9月までに生産を終了することを発表している。

衛生専門学校及び下呂看護専門学校の校舎では、近年改修した箇所を除いて蛍光灯照明器具を使用している。製造廃止により、今後は蛍光灯の入手が困難になるほか、既設の器具が故障した場合においても代替品を手配することができず、修繕が不可能になるものと予想される。

この状況に対処するため、既設の蛍光灯照明設備をLED照明設備に改修することとし、実施設計及び改修工事に係る予算を要求する。

多治見看護専門学校のトイレは、和式トイレが未だ残っており、床も土足のため衛生面に不安がある状態が続いている。全学年が揃って授業が行われる日の休憩時間や昼休みには慢性的な混雑があり、学生のアンケートでは常にトイレに関する苦情や要望が多い。

(2) 事業内容

・衛生専門学校の校舎及び敷地内の建物における蛍光灯照明設備について、長寿命化計画によりLED照明設備に改修する。

令和8年度 実施設計

令和9年度 改修工事

・下呂看護専門学校の蛍光灯照明設備について、長寿命化計画によりLED照明設備に改修する。

令和8年度 改修工事 (前年度設計済)

・多治見看護専門学校のトイレをユニバーサルデザインを施した内装に改修し、現在残る和式4基を洋式 (洋式化100%) にするとともに、学生数及び教員等職員の人数に比してトイレが不足しているため増基を行う。

令和8年度 改修工事 (前年度設計済)

(3) 県負担・補助率の考え方

県有施設の設備を更新するものであり、県費負担が妥当である。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	5,213	衛生専門学校 実施設計業務委託
工事請負費	32,250	下呂看護専門学校 LED照明設備改修工事 多治見看護専門学校 トイレ改修工事
合計	37,463	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

長寿命化計画による。

多治見看護専門学校のトイレ改修について、令和6年8月、管財課より「ユニバーサルデザイン化事業として適当」と認められている。

(2) 国・他県の状況

経済産業省及び環境省は、一般照明用の蛍光ランプの製造・輸出入の廃止に伴い、LED照明への計画的な更新を要請している。

(3) 後年度の財政負担

当事業による実施設計に基づき、令和9年度に改修工事を実施する予定である。(衛生専門学校)

(4) 事業主体及びその妥当性

県有施設の設備を更新するものであり、県が実施すべき事業である。

【県立看護専門学校の状況】

多治見看護専門学校 令和6年度 教室照明設備改修工事 2,420,000円
令和7年度 照明設備改修工事 10,447,800円

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

一般照明用蛍光灯ランプの製造・輸出入の廃止（令和9年）に対処するため、衛生専門学校及び下呂看護専門学校の校舎及び付帯建築物の照明設備をLED照明設備に改修したい。

多治見看護専門学校のトイレをユニバーサルデザインを施した内装に改修し、現在残る和式すべてを洋式化し、増基を行いたい。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①LED化率	10%未満	/	/	50%	100%	100%
②トイレのユニ バーサルデザイン 化率	0%	/	/	100%	/	100%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 4 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：実績： ____ 達成率： ____ %</p>
令和 5 年度	<p>・LED化実施設計及び工事（下呂看護専門学校）</p> <p>指標① 目標：100% 実績：25% 達成率：25%</p>
令和 6 年度	<p>・LED化工事（下呂看護専門学校）</p> <p>指標① 目標：100% 実績：25% 達成率：50%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</p>	
(評価)	<p>3 将来にわたり教育環境を維持するとともに、施設の省電力化を図るため、照明設備の改修が必要である。 和式トイレが未だ残っており、床も土足で衛生面に不安があるため、学生や外部からも改修の要望等が極めて多いものであり、対応が急務である。</p>
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 校舎自体の老朽化が進行しているものの、学生の安全管理を図るとともに、良好な学習環境を提供するため、設備の状況を個別に検討し、必要に応じて改修を行っていく必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	